

3-1 いじめ対策専任教諭・児童支援教諭を選任する視点

各校長において、一般的には、次に掲げる事項を踏まえながら、学校運営や人材育成などを考慮して校務分掌を定める際に選任している。

(1) 学級経営力

学級担任として十分な力量があり、安定した学級経営を行うことができ、いじめ発生時には的確に対応することができる。

(2) 生徒指導力

困難な生徒指導事案に携わった経験があり、児童生徒の思いを共感的に受け止めながらを適切に指導し、保護者の信頼を得ることができる。生徒指導問題が発生した際には、中心となって対応策を提示し、職員に働きかけることができる。

(3) その他

- ・ 生徒指導について職員の共通理解を図るための資料を分かりやすく作成することができる。
- ・ アンケート集計やデータ処理等の能力に長けている。